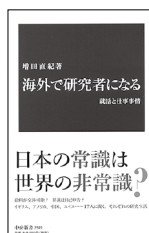


海外で研究者になる

就活と仕事事情

著 増田直紀
発行 中央公論新社
TEL : 03-5299-1700
定価 本体 880 円 + 税

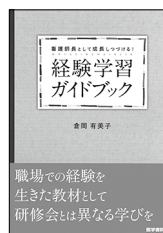


イギリスの大学に就職した著者が、応募書類の書き方や待遇交渉など、海外で研究者になるために必要な知識をレクチャー。自己申告制の昇進、家庭の用事で会議が欠席可能、意外と親身な学生指導など、海外での研究生生活をリアルに描写。世界で活躍する研究者 17 人へのインタビューも収録。研究職だけでなく、海外で働きたい人必読の 1 冊。

看護師長として成長しつづける！

経験学習ガイドブック

著 倉岡有美子
発行 医学書院
TEL : 03-3817-5600
定価 本体 2500 円 + 税



達成感を得た経験やうまく対処できずもやもや感が残る経験など、現場での「経験」を生きた教材として学ぶためのツール「経験学習ノート」を紹介。ノートに記述することで深い内省が得られ、経験が確実に学びへつなげる。さらに学びを深めるために、ノートを他者と共有してフィードバックを得る方法も解説。看護師長、看護師長をサポートする方におすすめの 1 冊。

B 今 0 月 0 の K 本 S

看護教育実践シリーズ 5 体験学習の展開

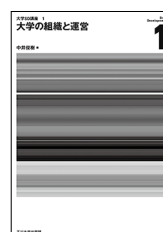
編著 高橋平徳、内藤知佐子
発行 医学書院
TEL : 03-3817-5600
定価 本体 2400 円 + 税



人は体験からどのように学ぶのか、体験から大きな学びと深い記憶が生じるためにはどのような支援が必要なのか。本書は、その原理を丁寧に記しながら、看護教育で行なわれる体験学習を効果的に支援する方策を紹介。臨地実習だけでなく、ロールプレイやシミュレーション教育、学校行事など学生のあらゆる体験から、学びを促すために教員に何ができるのかを考える。

大学の組織と運営

編 中井俊樹
発行 玉川大学出版部
TEL : 042-739-8935
定価 本体 2000 円 + 税



大学職員などの能力開発を指す SD (Staff Development) が 2017 年から各大学で義務化された。本書は、制度や法規など、大学職員に必要な知識を体系的にまとめ、個々の業務と全体の活動とのつながりやステークホルダーとの関わり方などを、現場の職員の視点で具体的に提示する。巻末には高等教育関連年表、用語集も。

現場から伝える 私の災害看護論

暮らしに伴走する試み

著 宮城恵里子
発行 看護の科学社
TEL : 03-3942-7229
定価 本体 1800 円 + 税



本書は、東日本大震災直後、塩釜市へ支援に向かった著者が、川嶋みどり氏の呼びかけによるベテラン看護師の支援団体「東日本これからのケア」(その後、日本で・あて推進協会)に事務局として奮闘した体験をもとに書かれた。人の手を用いて行なうケアが、被災者のところにふれる。その時々々のナラティブの結晶から生まれた貴重な実践的災害看護論。

地域医療と多職種連携

著 藤井博之
発行 勁草書房
TEL : 03-3814-6861
定価 本体 5000 円 + 税



保健・医療・福祉の質を上げるための多職種連携。本書は、連携の質を高める教育手法 IPE (多職種連携教育) に着目し、意義と役割、適用限界を検討。多職種連携を地域や集団のもつ特性として測定する尺度を開発し、農村地帯と都市のベッドタウン・中小工業地帯の医療機関をフィールドに、多職種連携に影響する要因に迫る。